

しんがたころなウグイス

うたをなくしたウグイスは
それは死なねばなりません
ことしのはるのかのとりは
のどをいためてこえがわり
ほうほけけうと啼くかわり
きめうなこえでうたいます

コヴィド、コヴィド、ジユク、ジユク、ジユク
コヴィド、コヴィド、ニジュッチ、ニジュッチ
コヴィド、コヴィド、ジユク、ジユク、ジユク
コヴィド、コヴィド、ニジュッチ、ニジュッチ

それを見つけたとり撃ちが
びっくりげうてん大あわて
生かしておけぬなるものか
やおらてっぽう取りだして
こえするほうにくちをむけ
パンパンパンとめくら撃ち

コヴィド、コヴィド、ジユク、ジユク、ジユク
コヴィド、コヴィド、ニジュッチ、ニジュッチ
コヴィド、コヴィド、ジユク、ジユク、ジユク
コヴィド、コヴィド、ニジュッチ、ニジュッチ

しんがた合唱^{コロ}なウグイスは
撃てば撃つほど増えつづけ
樹からもりへろひろがって
むらをまちへと散ってゆく
そして真っ赤なくちをあけ
ちんきなこえでさえずるは

コヴィド、コヴィド、ジユク、ジユク、ジユク

コヴィド、コヴィド、ニジュッチ、ニジュッチ
コヴィド、コヴィド、ジュク、ジュク、ジュク
コヴィド、コヴィド、ニジュッチ、ニジュッチ

しんがたころな ウグイス

ころしなんだか ウグイス

しんだころかな ウグイス

2020年 9月 16日
午後9時03分 脱稿

香川 真澄